

## 令和3年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(豊里中学校)

### 平均正答率

(単位 %)

教科	国語			数学			英語	
学年	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
豊里中	58.3	61.2	56.2	54.4	55.1	43.4	60.8	44.0
埼玉県	61.3	63.1	68.1	59.4	59.1	58.1	62.6	60.0

### 質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値

(単位 %)

		中1		中2		中3	
質問事項		豊里中	埼玉県	豊里中	埼玉県	豊里中	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	89.4	89.9	92.7	91.0	92.3	92.5
	・だれに対しても進んで挨拶をすることができる	81.6	82.8	85.4	82.6	92.3	84.2
	・相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉づかいができる	89.5	87.3	90.3	87.4	86.6	90.3
学習習慣	・学校の宿題をしている	92.1	96.7	97.6	93.0	86.6	92.5
	・学校の授業の予習や復習をしている	84.2	80.7	63.4	69.5	69.2	68.6
	・平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している	76.3	74.0	83.0	71.3	84.6	78.4
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	47.3	50.7	26.8	37.7	50.0	35.4
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	100	94.1	95.1	94.4	94.3	95.3
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	55.3	59.8	65.9	44.2	63.5	40.4
その他	・自分には、よいところがある	63.2	76.5	73.2	72.4	65.3	69.7
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	84.2	76.0	68.3	67.8	78.9	69.2
	・将来の夢や目標をもっている	73.7	83.6	87.8	73.3	71.2	69.8

## 豊里中の「よかった点（○）」と「課題（●）」

### 【国語】

- 全学年とも、漢字問題の正答率が高い傾向にあった。
- 中1は慣用句、中2は歴史的仮名遣い、中3は助詞の問題の正答率が高い傾向にあった。
- 全学年として、書くことの問題に課題がみられる。

### 【数学】

- 全学年とも、数と式の領域では、比較的正答率がよく、県平均に近づいている。
- 全学年とも、どの領域についても県平均を下回っている。得意に、中2・3では図形・関数、中1では変化と関係の領域に課題がある。
- 問題文を読んだり、自分の考えを記述したりすることが苦手な生徒が多い。

### 【英語】

- 中2、中3において、放送を聞いて絵を選ぶ問題に関しては正答率が高かった。また英文を完成させる問題では、選択肢があると正しく解答できていた。
- 中2において、相手の許可を求める表現や一般動詞の疑問文に関する問題の正答率が高かった。
- 中3において、時間、曜日、疑問詞など基礎的な単語力が低く、基本文の定着を図ることが難しい。

### 【質問紙】

- 「勉強が楽しい好き」が少ないなど教科への関心は低いが、「将来に役立つ」といった学習の必要性を強く感じている。
- 「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」と答えた生徒が全学年で多い。
- △「将来の進学」について、大学までと回答している生徒が県平均よりかなり低い。
- 「勉強のやり方」の各質問の回答が、県平均と著しく異なっている。
- 中1において、「(小6)時の質問」の回答から、成功体験が得られていない傾向が見受けられる。

## 課題への取組・改善策

### 【国語】

- ・漢字の練習は今後も継続して行っていく。
- ・文章をまとめることや記述の活動を取り入れて向上を図る。
- ・文法や知識の定着を図るために、授業内で継続的に問題を解くようにする。

### 【数学】

- ・授業の中で、基礎的な計算問題を取り組む時間を確保し、計算力の向上を図る。
- ・授業で習ったことを復習するための課題プリント等を活用し、継続した学習ができるように個別に支援する。 ・どの領域においても、問題文を読み解き、自分で求め方や考え方を記述する課題を意図的に取り入れる。

### 【英語】

- ・英語に興味を持てるように、「わかった。」という充実感が少しでも味わえる授業やスモールステップを大事にした授業を展開する必要がある。
- ・小学校で習ったという前提で授業を進めるのではなく、生徒の声を大事にしながら復習を取り入れながら授業を行っていく必要がある。

### 【その他】

- ・学習の必要性は感じているので、授業への取組、家庭学習への取組などを丁寧に指導していく必要がある。 ・「地域の歴史や自然に関心を持っている」が中2・3では高いが、中1では低くなっているため、地域に関する学習や交流を深める取組を推進する必要がある。

